

明石市立人丸幼稚園長だより「2025年3月24日（第39号）」



み～んな人〇

1年間ありがとうございました

園長 平田 高之

1年が過ぎるのは早いもので、今日は3学期の終業式を迎えました。春は別れと出会いの季節ですが、3月18日に修了証書授与式を開催しましたが、年長児は、国歌・園歌を大きな声で歌い、入退場、証書授与の時の返事や態度、そして何より修了のうたとことばが素晴らしかった感動的な式にしてくれました。55名の年長児が卒園し、園児数が半減したことを、19日の登園の挨拶時に実感しました。少し寂しくなった人丸幼稚園ですが、年中、年少児が元気に登園してきました。先日は、次の年中、年少児が気持ちよく生活できるよう、各保育室や1年間使ったおもちゃなどをきれいにしました。そのことで自分たちが、それぞれ年長、年中児に進級する自覚と、新たに幼稚園に入ってくる園児を迎える気持ちが高まったように思います。

特に、昨年4月12日に入園した年少児は、初めての集団生活の子どもが多く、当初はお母さんとなかなか離れられずに大泣きする園児、登園後の身支度が自分でなかなかできない園児、お箸やスプーンが上手く使えずお昼を食べるのに苦戦している園児、保育室で過ごすことができずに廊下や外に飛び出す園児等、4月・5月は大変な状況でしたが、1学期の間に少しずつ幼稚園生活に慣れていき、2学期に入ると、運動会、遠足、音楽会、さらに生活発表会等、行事を経験するたびにぐんぐん成長してくれました。

年中児は、幼稚園生活2年目ということで、1学期から、幼稚園生活を楽しむことができる園児が多くなりました。好きな遊びやリサイクル材の製作でも、さまざまな工夫が見られるようになりました。運動会、音楽会でもテーマにそった発表や表現、生活発表会でも長いせりふがあるお話を見事に演じ、その成長ぶりに驚かされました。

このことは、保護者の皆様に、園経営の方針や各学級の保育をご理解して頂き、幼稚園と保護者の皆様が連携して、子ども達の成長を支えることができたからこそと、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、来年度の本園の学級数は本年度と同様、3歳児2クラス、4歳児2クラス、5歳児2クラス、つくしの部屋となります。また、教職員の異動につきましては、4月1日に正式な辞令が発令され確定しますので、現段階ではお知らせできません。4月1日にコドモンで配信する予定ですので、それまでお待ち下さい。

2・3月を振り返って

2025/2/3 3/3 豆まき・ひなまつり会

赤鬼が登場し、学年ごとにそれぞれ鬼に向かって豆を投げました。年少さんは初めてのなので、突然の鬼の登場に怖がる園児もいましたが、子どもたちの豆まきとひいらぎで鬼は退散しました。

また最後の季節行事として、ひなまつり会を行いました。



2025/2/27・3/11 お誕生日お楽しみ会（頌栄短大音楽研究会・ママさんコーラス）

2月のお楽しみ会は頌栄短期大学音楽研究部の学生さんに来て頂きましたそれぞれの楽器を生演奏では初めての園児が多く、とても楽しんでいました。

3月のお楽しみ会はママさんコーラスでした。年明けからずっと練習を重ねておられました。振付があったり、ミッキー園長が参加したりと、子どもたちは楽しんでくれました。



2025/3/10・3/17 お別れ会・花道降園

お別れ会では、年少・年中さんから年長さんへ感謝の気持ちを伝えるために歌「お別れのうた」と手作りのプレゼントを渡しました。年長さんからはお返しに歌「ね」が送られました。花道降園集会では、年中・年少さんの保護者の皆様もご参加頂きました。ありがとうございました。



2025/3/18 修了証書授与式

子どもたちは入場から証書授与の返事や動き、修了のうたとことば、退場までとても立派な態度で1年間の成長ぶりに大変感動しました。

さらに、修了式後には保護者の方が子どもたちのサプライズを用意して頂いていました。本当にありがとうございました。

